古川ももの木保育園に太陽光発電きらきら１２号機を設置

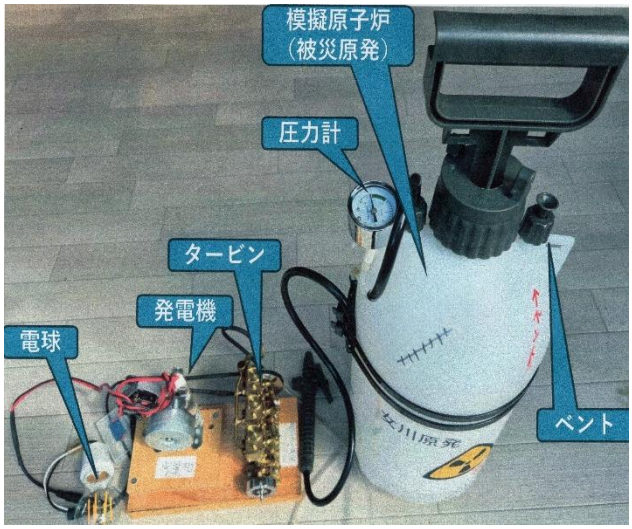
古川民主病院隣接で10月に稼働予定

ＮＰＯきらきら発電・市民共同発電所は結成１２年目を迎え、太陽光発電 12 基目を大崎市の古川ももの木保育園屋上に設置しました。施工業者は気仙沼市の㈱パートナーズです。太陽光パネル 15.4ｋｗPCS9.9kw 容量で、全費用が 290 万円(施工費用 275 万円、東北電力連携費用 15 万円)。市民より預かった寄付金が 283 万円。きらきら自身の負担は 7 万円ですみました。ご協力くださった皆様方に深く感謝申し上げます。工事費 275 万円は高圧電力使用施設への設置工事費としては、破格の値段です。施工業者パートナーズのご協力にも感謝します。

太陽光発電が稼働となる東北電力との連携日は、東北電力連携費用を振り込んでから 2 か月後ということで、10 月になります。連携日が決まったら、開所式を行います。ぜひ、開所式の日に現地見学してください。よろしく。

9月･10月再エネ教室目白押し

9月12日母親大会全体会場で



９月１２日午後仙台市宮城野区の仙台サンプラザホールで開かれる母親大会全体会場で、きらきら発電がブースを設置します。女川模擬原発の高圧空気でタービンを回す実験や、みんなの手回しで発電した電気で平和・９条を守る運動など、お楽しみ体験を準備しています。また再エネ電気を蓄電する仕組みも体験できます。太陽光発電体験セットを限定 5 セット、原価 1000 円で販売します。2050 ゼロカーボンの時代を担うメカ好きの子どもや孫のためにおみやげにどうぞという趣旨です。

10月10日は「ふれあいエスプ塩釜」で

１０月１０日(土)は「ふれあいエスプ塩釜」で「親子で学ぶ再エネ教室」を開催します。午前１０時から１１時半まで、事前申込。

１０月３日仙台市内で竹村英明氏講演

１０月３日(土)仙台市戦災復興記念館で全国市民電力連絡会代表の竹村英明氏の講演会があります。金食い虫原発が日本を滅ぼすというこわいお話です。ぜひ聞きに行きましょう。

きらきら発電・市民共同発電所　　ニュース
２０２６年９月第１３６号
〒981-3215　仙台市泉区北中山３丁目 17－12
０７０(２０１０)３７７７
HP kirakirahatuden. com/
hirohata3888@outlook.jp

しんぶん 赤旗　　（第３種郵便物認可）

欧州の原発 稼働制限

猛暑影響 仏団体「再エネ普及を」

【ベルリン＝吉本博美】記録的猛暑の影響で、欧州各地で原発の不安定さが露呈しています。欧州連合（EU）は原子力エネルギーを再生可能エネルギーと並ぶ低炭素電源として推進していますが、環境団体は「持続可能ではない」と強く見直しを求めています。

6～7月に40度前後の記録的熱波が3回発生し、大規模な森林火災が発生したフランス。原子炉稼働に大量の冷却水を周辺河川から取り入れるために、全国各地の原発が停止・出力制限に追い込まれました。

フランス反原発団体連合は7月29日の声明で、気候危機の影響で今後も河川の水位低下が進む可能性が高く、原発の稼働はますます困難となると強調しました。また原発からの大量の温排水によって、「河川の生態系の中で見えない大量死が起こっている」と指摘。「再生可能エネルギーと省エネの普及が唯一の選択肢だ」と主張しました。

東欧では7月からの干ばつの影響でドナウ川の水位が低下し、ハンガリーとルーマニアで原発の出力削減が相次いで起こりました。ハンガリーでは家計や事業者に節電を呼び掛けざるを得ず、国民生活や経済活動が直撃を受けました。

スイスでは6月、世界最古の商業用原発ベツナウ原子力発電所が周辺の河川の水温上昇を受け、完全停止と出力削減を繰り返しました。原子力安全検査局は「原子炉の安全性に問題はない」と主張。国際NGOグリーンピースは、原発は気候危機の打開策にならず、温排水により「さらに事態を悪化させる」と批判しました。

非核国として原発を持たないオーストリアでは、再エネの発電量が8割以上に達しています。

首都ウィーン市のイェルゲン・チェルノホルスキー気候政策担当は7月12日の声明で、フランスやスイス、ハンガリーの原発状況に触れて「熱波は原子力の限界を明確に示した」と強調。持続可能な未来のために、再エネの一貫した拡大が必要だと指摘しました。

水位の低下で、パクシュ原子力発電所（後方の建物）の冷却水が取水できなくなったドナウ川＝7月31日、ハンガリー南部ドナセントベネデク（ロイター）

欧州各国の原発稼働状況（6～7月）

フランス	記録的熱波の影響でビュジェ、ゴルフェッシュ、ノジャン原発で3基が停止。ショー、サンタルバン、ブライエ原発で3基が出力抑制
ハンガリー	ドナウ川の記録的な低水位によりパクシュ原発で出力削減
ルーマニア	ドナウ川の水位低下でチェルナボダ原発2基が出力削減、のち1基が停止
スイス	ベツナウ原発の周辺河川の水温上昇を受けて2基停止
英国	大規模な山火事がサイズウェルB原発の6.4キロ先で発生し当局が「厳戒態勢」を発出